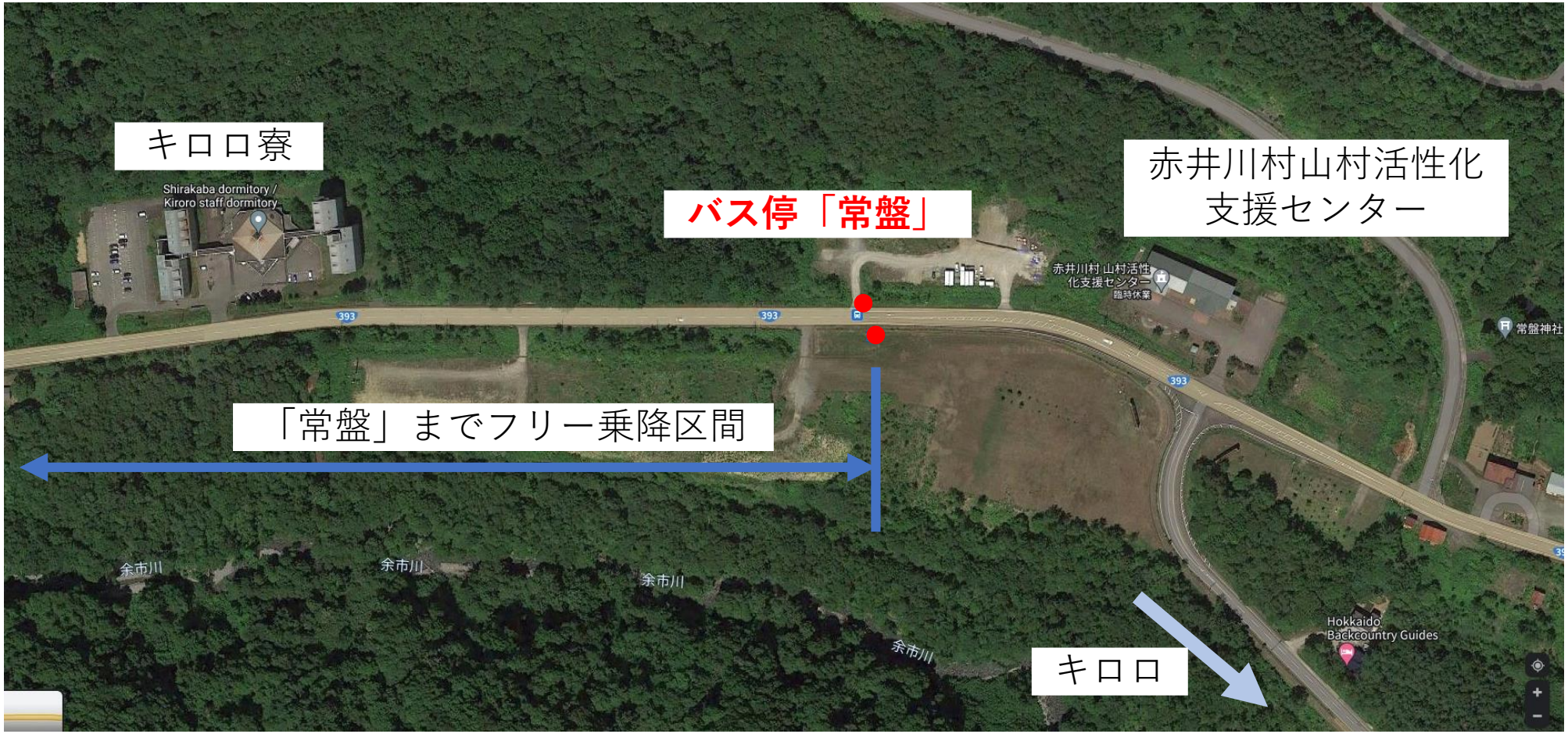
資料２

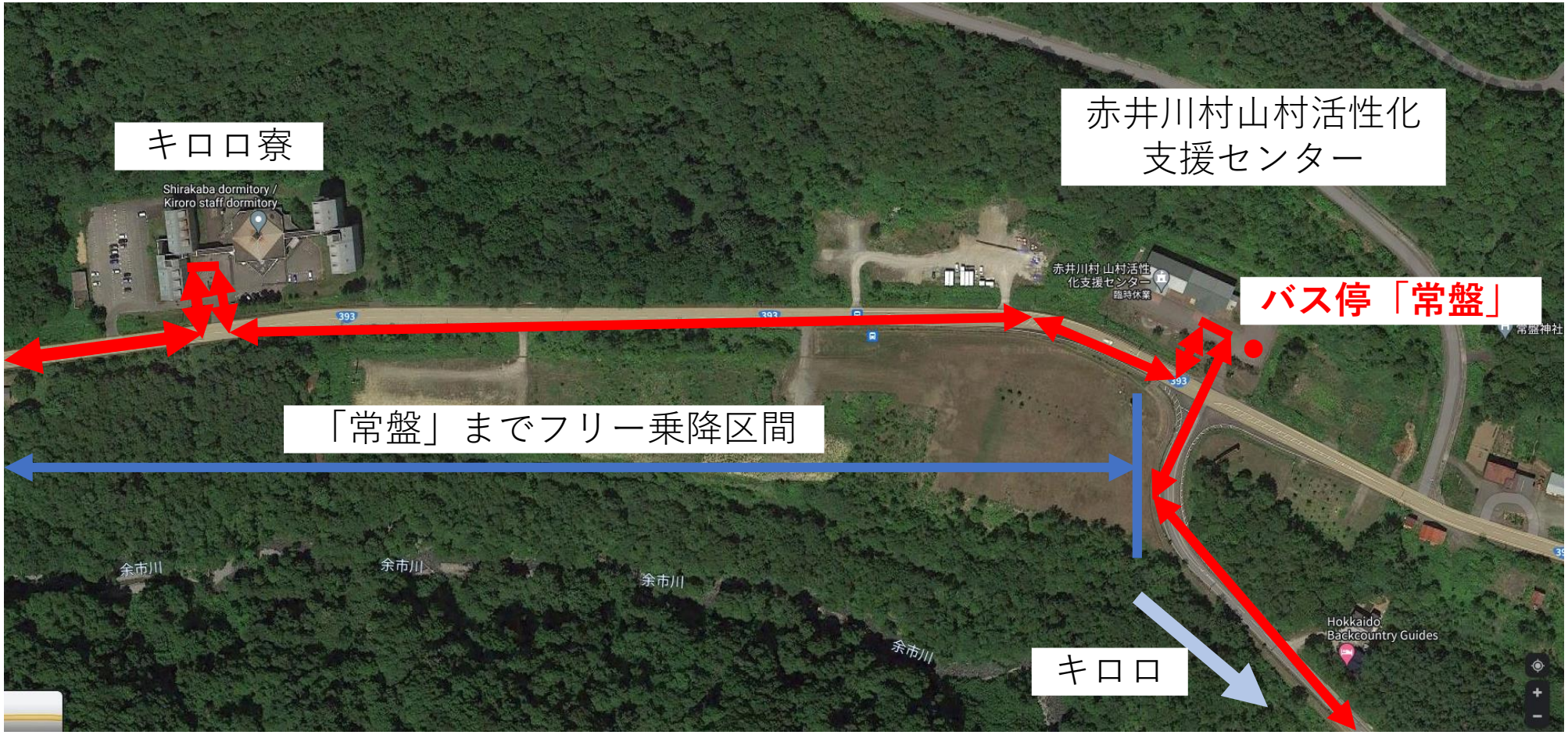
常盤バス停　現状

運転手より、冬期間常盤バス停は、カーブがあり見えづらく、停車すると後続車や対向車との接触の危険との意見がある。
また、公共交通懇談会においても、住民から常盤のバス停でバスを待つと車との距離が近く危険との意見がある。
キロロ寮に居住している方の利用が主であるが、常盤地区の方の利用も見られる。



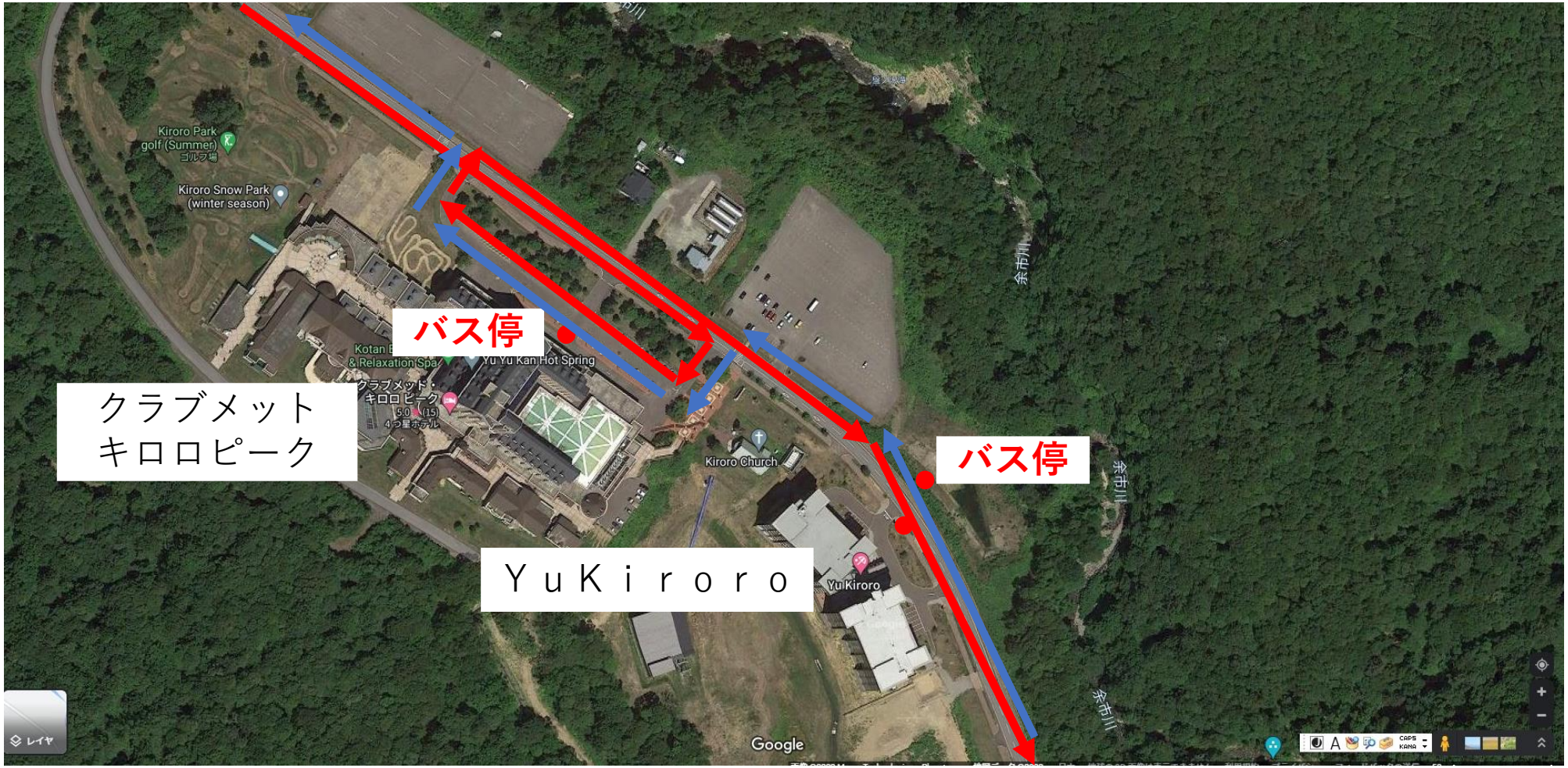
常盤バス停　変更（案）

バス停を赤井川村山村活性支援センター敷地内に設置し、国道で停車しない。
主な利用者がキロロ寮に居住している方であるため、キロロ寮敷地内を経由するルートに変更する。主な乗降場所が国道沿いでなくなり、利用者の安全が確保される。



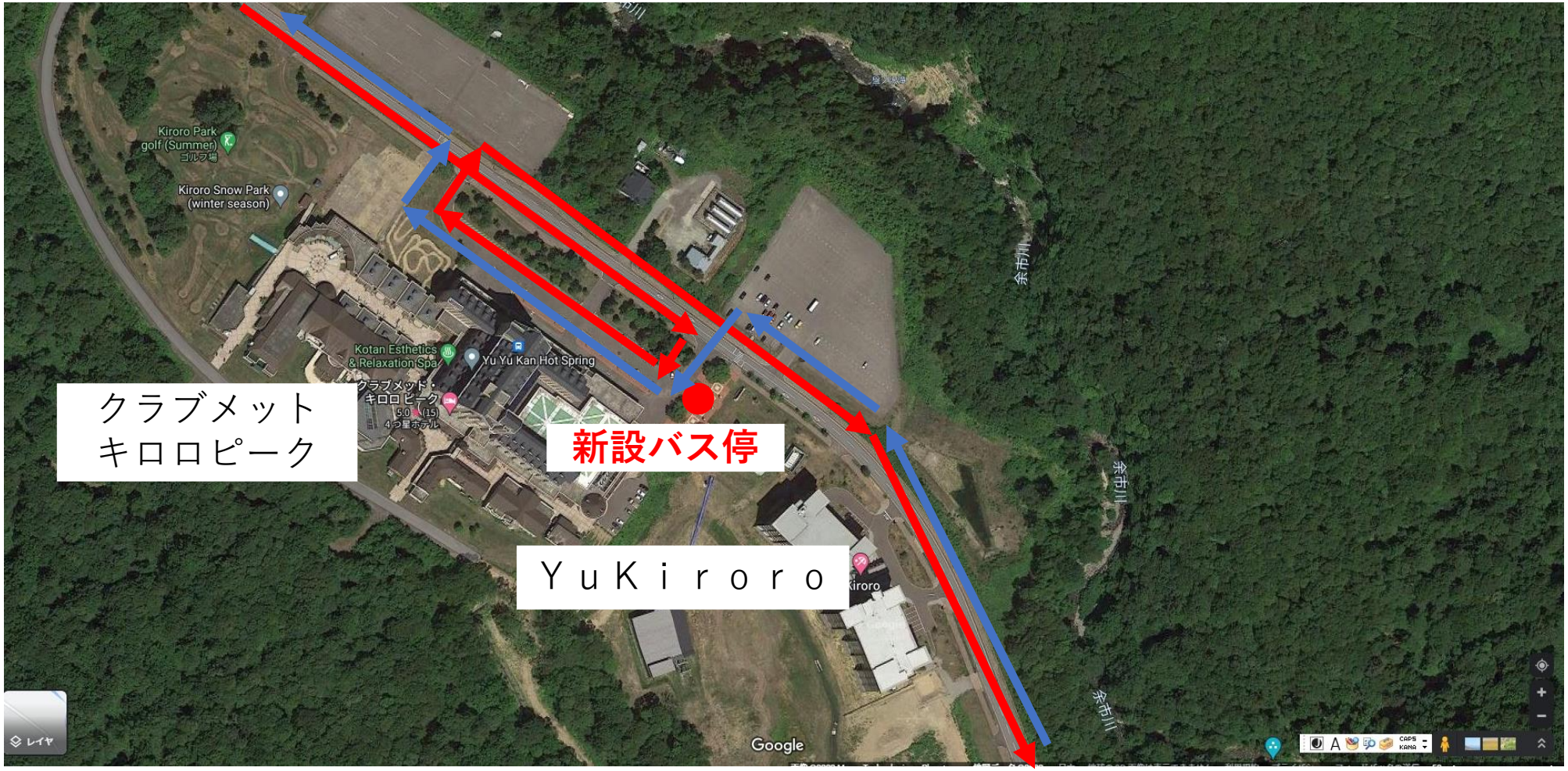
キロロリゾートエリア内　現状

クラブメットキロロピーク（旧キロロトリビュートポートフォリオホテル北海道）入口にバス停を設置。１２月より、従業員等の利用が見込まれることから、YuKiroro付近村道にバス停設置（バス停そのものは設置していないが駐停車可能としている。）
YuKiroro付近の村道で停車すると、特に冬期間は後続車や対向車との接触の危険があると運転手より意見がある。



キロロリゾートエリア内　変更案

クラブメットキロロピーク前バス停、Yukiroro付近バス停は廃止、クラブメットキロロピークとYuKiroroの間にバス停を新設する。敷地内で停車することにより安全を確保することができる。



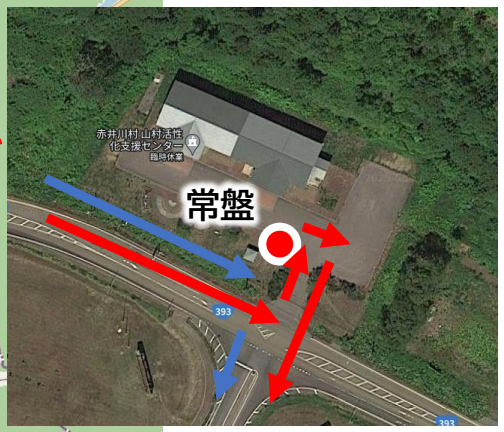
分科会　意見

・ピコロ寮居住者のむらバスが利用しやすいよう、フリー乗降区間の拡大を検討してほしい。
→冬季の交通安全確保が難しくなる。夏季に需要把握ための実証運行が実施できるか検討する。

・バス停を施設等に移動することにより、バス停が見えづらくなるため、周知徹底してほしい。

・バス停の位置を変更し、道路上で駐停車しないことで安全確保が図られる。施設内敷地において、バス停の位置の周知、バスの前後を通行しないなど周知してほしい。

路線変更



余市駅~コープさっぽろ余市店前間拡大図

→	現行路線
→	変更路線